

平成 28 年度 第 5 回浦川原区地域協議会

と き 平成 28 年 8 月 25 日 (木) 18 時～

ところ 浦川原コミュニティプラザ 市民活動室 4、5

1 開 会 (:)

○会議の成立確認(成立出席委員数 6 人) 出席委員数 人 欠席委員数 人

○会議録の内容確認者の指定 確認委員の氏名 金子百合江 委員

2 報 告

(1) 会長報告

(2) 委員報告

(3) 市からの報告

3 協 議

(1) 中学生との意見交換会について(資料 1)

(2) 次回の開催日時等について

・日時 月 日 () 時 分から

・会場 中保倉小学校 多目的室

4 閉 会 (:)

平成 28 年度上越市総合防災訓練概要

1 目的

- (1) 住民の防災意識の向上と自ら安全で確実な避難行動が取れるようにする
- (2) 要配慮者に対する避難支援および福祉施設の受け入れ等に関する連携要領の確認
- (3) 住民と防災関係機関や防災関係機関相互の連携と協力体制の強化

2 日時

平成 28 年 8 月 27 日 (土)

- ・ 前段訓練 (情報伝達訓練、住民避難訓練) 8 時 30 分～10 時 15 分
- ・ 後段訓練 (関係機関訓練) 10 時 15 分～11 時 30 分

3 場所

浦川原区総合事務所周辺

4 想定

- (1) 上越市東部では未明からの大雨に伴い、浦川原区内に土砂災害警戒情報が発表され、保倉川の顕聖寺水位観測所では氾濫危険水位に迫っている。
- (2) 上越市は、「大雨による水害・土砂災害事前行動計画 (タイムライン)」に基づき、浦川原区内の対象地区に避難勧告を発表した。

5 訓練内容

裏面のとおり

6 重視する訓練

- (1) 事前に実施するワークショップ (要配慮者の避難等)
- (2) 福祉施設 (保倉の里) の要配慮者受け入れ連携訓練
- (3) 指定避難所 (月影の郷) への避難及び受け入れ (施設内のレイアウト、受付、誘導等)

7 参加機関

- (1) 対象町内会・・・計 35 町内会 (区内の全ての町内会)
- (2) 関係機関・・・計 26 団体

(株)ウェザーニューズ、(株)エアフォートサービス、(株)NTT東日本-関信越新潟災害対策支援室、高坂防災(株)、コカ・コーライーストジャパン (株)上越支店、国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所、上越ケーブルビジョン (株)、(福)上越市社会福祉協議会、上越市消防団、上越商工会議所飲料水・たばこ委員会、上越市赤十字奉仕団、上越市防災士会、(公社)上越市有線放送電話協会、上越地域消防事務組合、東北電力(株)上越営業所、(株)ドコモCS新潟支店、新潟県LPガス協会上越支部、(特非)新潟県災害救援機構、新潟県警察上越警察署、(公社)新潟県柔道整復師会上越ブロック、新潟県上越地域振興局、新潟県消防防災航空隊、新潟地方気象台、新潟レスキューバイク隊、介護老人保健施設保倉の里、陸上自衛隊第五施設群

平成28年度上越市総合防災訓練 全般時系列

時間		訓練No	訓練概要
前 段 訓 練	8:30~9:00	①	・情報収集訓練（自衛隊、上越市地域消防事務組合、上越市消防団、新潟県災害救援機構、浦川原区総合事務所等による情報収集活動）
		②	・指定避難所開設訓練（月影の郷、末広小学校、下保倉小学校、中保倉小学校、浦川原体育館）
	9:00~9:20 （避難訓練）	③	・緊急情報一斉伝達訓練（防災行政無線屋外拡声子局、戸別受信機による伝達） ※ 9:00「避難準備情報等」⇒ 9:15「避難勧告」【浦川原区内のみ放送、エリアメールは発信しない。】 ・住民避難訓練（自主防災組織の主導による指定緊急避難場所または指定避難等への避難） ・避難支援訓練（上越警察署、上越地域消防事務組合、上越市消防団、自主防災組織等による要援護者の避難支援および住民への避難を促すための広報活動） ※ 新潟県消防防災ヘリによる上空からの広報活動、上越警察署による避難後の地域パトロール（空き巣対策）
	9:20~9:40	④	・要配慮者の避難・受け入れ連携訓練（要配慮者の「保倉の里」への避難と施設側の受け入れ、誘導等）
	9:40~9:50	⑤	・避難者輸送訓練（月影地区（7町内）の避難住民を指定避難所まで、市が準備するマイクロバスで輸送）
	9:50~10:15	⑥	・指定避難所受け入れ・運営訓練（「月影の郷」におけるレイアウトの検討、避難者の受付、施設内への誘導等）
		⑦	・炊き出し食糧の輸送訓練（新潟レスキューバイク隊による物資輸送）※ 浦川原総合事務所⇒月影の郷 10:00着
10:15~10:30	⑧	・負傷者搬送連携訓練（県消防防災ヘリによる搬送と救急隊への引き渡し連携訓練）※ 荒天時は中止 ※ 県消防防災ヘリの見学（10:30~11:00の間、月影の郷グラウンドに駐機）	
10:15~11:00	⑨	・医療救護所、福祉ルーム開設訓練（指定避難所「月影の郷」内に開設・展示）※ 高坂防災、健康づくり推進課	
		・応急手当講習（住民が自由に参加できる講習会）※上越地域消防事務組合	
		・災害伝言板体験訓練（災害伝言板の登録要領等の体験）※NTT東日本	
10:40~11:00	⑩	・水難救助訓練（有島橋付近における上越地域消防事務組合の救助訓練と国交省高田河川国道事務所の照明車による夜間活動支援、上越警察署による通行規制）	
	⑪	・映像伝送訓練（ドローンによる保倉川河川状況、救助活動等の映像伝送）	
11:00~11:10	⑫	・衛星電話による業務調整訓練（衛星携帯電話を使用した「保倉の里」への要配慮者受け入れ依頼および集約元総合事務所への職員派遣に係る連絡調整等）	
	⑬	・災害支援訓練（炊き出し食糧の提供、給水支援、支援物資の提供等）	
展示等	9:00 ~ 11:20	⑭	➢ AED講習、災害・防災パネル展示（各関係機関による災害現場写真や活動写真を展示）
			➢ 特殊車両、救助用資機材等の展示（自衛隊、消防、新潟災害救援機構、電源車、照明車、ドローン等）
11:20~11:30		⑮	・閉会式

中学生と地域協議会との意見交換会について（打合せ結果）

1	打合せ日時	平成 28 年 8 月 4 日（木） 9:00～10:00
2	打合せ場所	浦川原中学校校長室
3	参集者	中学校：梅山校長、見波教諭 地域協議会：村松副会長 総合事務所：総務・地域振興 G 西山 G 長、飯野班長
<p>【西山 G 長】</p> <p>地域協議会が昨年度、一昨年度に引き続き、中学生と地域協議会との意見交換会の開催を希望している。中学校の協力を得ながら、今年も実施できないか。実施できるとすれば、学校としてはいつごろ可能か。</p> <p>【梅山校長】</p> <p>可能である。<u>こちらがお願いしたいくらいであり、喜んで協力する。</u></p> <p>学年については、1 年生では幼すぎる部分があり、3 年生は受験を控えている。2 年生は学習すれば 3 年生につながる部分があり、<u>2 年生がよい</u>のではないか。</p> <p>また、時期は、昨年例では「先輩に学ぶ会」と同じ日に実施しており、同じ考え方で、今年の「先輩に学ぶ会」は 11 月 19 日（土）の午後に予定していることから、意見交換会は同日である <u>11 月 19 日（土）の午前（10:55～12:40）</u> としたい。</p> <p>【村松副会長】</p> <p>私も 2 年生がよいと考えていた。日程についても同意する。今年度以降も継続的に実施できればと考えている。</p> <p>【梅山校長】</p> <p>中学生のうちに地域の実態・課題を捉えさせ、困っている状況を知らせることが重要であると考えている。高校生になれば地域の問題は分からなくなる。困っていれば、おれがやってやるという気になってもらわなければならない。</p> <p>【村松副会長】</p> <p>地域協議会としては、中学生にいずれ地元に戻ってきてほしいと願っている。その際にはおれが何とかしてやるという気概を持ってほしい。</p> <p>《その他》</p> <p>意見交換会のテーマや進め方等については、今後、地域協議会の実行委員を中心に検討を進め、中学校と協議を行うこととする。また、中学校側の窓口としては、見波教諭（学年主任）とする。</p>		